

各報道機関文教担当記者 様

## 金沢大学資料館前期企画展 能登にフォーカスした資料を展示 震災復興への金沢大学の取り組みも紹介

金沢大学資料館は、企画展「金大資料館コレクション展+（プラス）NOTO～共に歩み、切り拓く。超えて、その先へ～」を開催します。

この企画展では、能登に関する当館のコレクションを、解説とともに展示します。

また、コレクション展に加えて、令和6年能登半島地震後2年間の本学の震災復興への取り組みについても、学内外の機関の協力を得て作成したパネルと関係資料の展示を通して、分かりやすく解説します。

ついては、会期中の取材・報道をよろしくお願ひします。

取材を希望される場合は、必ず事前に、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 金沢大学資料館前期企画展 「金大資料館コレクション展+ NOTO～共に歩み、切り拓く。超えて、その先へ～」

会 期：令和8年3月31日（火）～令和8年7月3日（金）

会 場：金沢大学資料館展示室（金沢大学中央図書館・資料館棟内）

入 場 料：無料

開館時間：10：00～16：00

（土・日・祝日は休館。中央図書館の開館カレンダーに準ずる。）

出展点数：全約50点を展示

コレクション展示の見どころ：

- ・ 珠洲焼の壺と鉢（12世紀後半、かほく市余地経塚出土）  
第四高等学校由来の考古資料で、2点とも完全な形をとどめています。
- ・ 『末森城之図』（宝達志水町）、『能登国石動山神社仏閣之図』（中能登町）  
歴史学掛図と呼ばれる、能登に関する教材です。
- ・ 海洋生物標本  
能登町小木にある本学臨海実験施設収蔵で、津波の被害を免れた標本です。
- ・ 能登の高校生の“押し資料” ※4月1日以降の展示公開となります。  
石川県立飯田高校の生徒が文化財レスキューしたイチ押し資料を紹介します。

詳 細：資料館Webサイト (<https://museum.w3.kanazawa-u.ac.jp/>)

【本件に関する問い合わせ先】

総務部学術情報課（資料館担当）：藤原

TEL：076-264-5215 E-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

令和8年度 金沢大学資料館前期企画展  
**金大資料館コレクション展** プラス

# NOTO

～共に**歩**み，切り**拓**く。  
**超**えて，その先へ～

～ Walk together, Forge the future, Beyond, to what lies ahead ~



巫女埴輪  
 (宝達志水町北川尻出土)



ラッパウニ



木造地藏菩薩立像  
 (志賀町酒見「龍護寺」旧蔵)



キタムラサキウニ



能登の高校生たちが  
 被災地でレスキューした  
 “イチ推し” 資料も  
 お見逃しなく！！



キアンコウ



実習アルバム 昭和43年度より  
 強歩とキャンプ(能登半島)



イワガキ



オオブンブク



クモヒトデ



カメノテ



キノハナガイ



サンリクオオハフンウニ



珠洲焼 壺  
 (かほく市余地経塚出土)



珠洲焼 鉢  
 (かほく市余地経塚出土)

会 期：2026(令和8)年3月31日(火)～7月3日(金)

場 所：金沢大学資料館展示室(角間キャンパス中央図書館・資料館棟)  
 開館時間：10:00～16:00

休 館 日：土日祝日 その他附属図書館の休館日に準じます。

展示協力：石川県立飯田高校，石川考古学研究会，  
 環日本海域環境研究センター臨海実験施設，古代文明・文化資源学研究所，  
 能登里山里海未来創造センター，附属図書館

【問合せ先】金沢大学資料館 (TEL076-264-5215)  
 e-mail museum@adm.kanazawa-u.ac.jp



金沢大学資料館



\*この企画展は，石川県民大学校の講座として登録されています。